

2009年度

科目名	文化財特殊講義Ⅲ(美術・工芸)B			
担当教員	阪田 宗彦			
配当	文財3		コード	22620
開期	後期	講時	火曜日2限	単位数 2
授業テーマ	仏教美術			
目的と概要	多様に展開した仏教工芸はわが国の工芸の主流を占めている。しかし、その多様で複雑な内容はすぐには理解しがたい部分もあり、その愛好ぶりも一部のコレクターに限られているのが現状である。本講では系統的に分類して、その理解をはかり、わが国の工芸制作の原点となった個々の作品にみる意匠、技法、造り等のすばらしさを確認しようとするものです。スライド・レプリカ・ビデオ・DVDを使います。			
成績評価法	レポートでの評価に加え、発表、平常点も重視します。			
テキスト				
参考書				
履修に当たっての注意・助言				
講義計画				
1.	供養具	香・華・燈、飯食(1)		
2.	供養具	香・華・燈、飯食(2)		
3.	供養具	香・華・燈、飯食(3)		
4.	供養具	香・華・燈、飯食(4)		
5.	僧具			
6.	梵音具(1)			
7.	梵音具(2)			
8.	密教法具	雑密系、純密系、根本法具、補助法具(1)		
9.	密教法具	雑密系、純密系、根本法具、補助法具(2)		
10.	密教法具	雑密系、純密系、根本法具、補助法具(3)		
11.	山岳・修験関係品			
12.	花と仏教工芸			
13.	正倉院宝物にみる仏教工芸			
14.	木漆工、金工、皮革、牙角、……制作技法			
15.	仏教工芸品の源流			